

認定シンボル表記場所

ULVAC

校正証明書

依頼者 依頼者名 〇〇〇〇株式会社
住所 〇〇県〇〇市〇〇〇-〇〇-〇〇

被校正器 種類 標準リーク
品名 標準リーク
型式 〇〇〇〇
製造番号 〇〇〇〇
製造者 ULVAC

校正量目 圧力(リーク量)

校正方法 当社校正手順【MSC-〇〇〇〇】による

参照標準器

品名 He標準Leak
型式 〇〇〇〇
製造番号 〇〇〇〇
製造者 〇〇〇〇
管理番号 HK〇〇〇〇

校正年月日 〇〇〇〇/〇〇/〇〇 から 〇〇〇〇/〇〇/〇〇 まで

校正実施場所 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500 C棟3F JCSS校正室

校正結果は別紙のとおりであることを証明します。

アルバックテクノ株式会社 生産統括本部 規格品部 計測機器課 標準校正G

神奈川県茅ヶ崎市萩園2609-5

発行日 〇〇〇〇/〇〇/〇〇

校正証明書発行責任者

・この証明書は、計量法第144条(第一項)に基づくものであり、特定標準器(国家標準)にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部分のみを複製して用いることは禁じられています。
・当事業所は、JIS Q17025:2018(ISO/IEC17025:2017)に適合しています。
・この証明書は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及びAPAC(アジア太平洋認定協力機構)のMRA(相互承認)に加盟しているIAJapanに認定された校正機関によって発行されています。この校正結果はILAC/APACのMRAを通じて、国際的に受け入れ可能です。

校正条件

校正気体 ヘリウムガス
被校正器標準リークからのリーク量 真空中(絶対圧力150 Pa以下)に流出

校正時の環境

装置温度 00.0 ± 0.0 °C
校正室室温 00.0 ~ 00.0 °C
校正室相対湿度 00 ~ 00 %RH
校正器物の温度 00.0 °C
校正器物の温度の拡張不確かさ 0.0 °C

校正結果

真空中へのリーク量 0.00 ×10⁻⁰ Pa・m³/s
拡張不確かさ 0.0 ×10⁻⁰ Pa・m³/s

- 1)校正の不確かさは包含係数 $k=2$ で乗じた値であり、信頼の水準約95 %を示すものです。
- 2)真空中へのリーク量は00 °Cに換算した値です。

以上

・この証明書は、計量法第144条(第一項)に基づくものであり、特定標準器(国家標準)にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部分のみを複製して用いることは禁じられています。
・当事業所は、JIS Q17025:2018(ISO/IEC17025:2017)に適合しています。
・この証明書は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及びAPAC(アジア太平洋認定協力機構)のMRA(相互承認)に加盟しているIAJapanに認定された校正機関によって発行されています。この校正結果はILAC/APACのMRAを通じて、国際的に受け入れ可能です。